

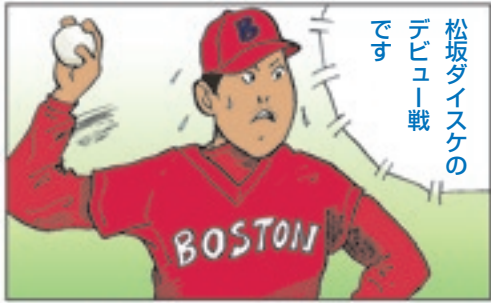
新ガッツだ おまかせくん!

小学校編



作 ロナウジーニョ太郎

No.13



松坂ダイスケの  
デビュー戦  
です



とうちゃん  
せっかく  
の休み  
なのに  
テレビ見ないで  
行こう  
どっか  
よ!!



桜が  
満開だよ  
花見に  
行こう  
じゃあ  
見ろ  
じゃあ  
やっじゃ  
しいい



鼻見  
かい!!  
どうだ  
まいっ  
たか!!

くにさきの文化財

安岐町「諸田山神社御田植祭」

3月21日(水)、安岐町の春の伝統行事「諸田山神社御田植祭」(大分県指定無形民俗文化財)が行われました。

この行事は、諸田山神社の神前で行う田植えの神事として、五穀豊穰・氏子繁栄を祈念して、毎年春分の日に開催されており、文政4年(1821年)から180年以上にわたり諸田地区で受け継がれてきました。

クワ取りの田均し、畔塗り、早乙女に扮した小学生男児の田植えなどの一連の作業が、鉦、太鼓、笛の囃いに合わせてユーモラスに演じられたり、張り子の牛が登場して暴れ回ったり、ウナリ(妊婦)が突然産気づいたり、会場内を笑いの渦に巻き込みます。



表紙の説明

今月の表紙は「諸田山神社御田植祭」で出番を待つ「早乙女」役の子どもたち。出演者全員が男性のこの祭りで、早乙女役を演じるのは地元朝来小学校の男子の子達。この後、投苗(とうなえ)の運んできた苗を立歌人(たちうど)の音頭に合わせて植えて、見事に役を演じました。



編集後記

◆大分地方の桜の開花は、例年より5日早く、いよいよ春本番。春の訪れを感じながらの取材となった「むさし健康マラソン大会」は、満開の「なのはな」いっぱいコースでの開催となりました。今年の「なのはな」は、特に鮮やかな黄色だったような気がします。◆合併による国東市誕生からはや一年。4月からの市の機構改革で、課系の統廃合により本庁各総合支所等で庁舎内の配置が変わりました。私の所属する企画課も本庁舎の2階から3階へ移動しました。誌面も裏表紙に「くにさきの文化財」のコーナーを新設。毎回、市内の文化財を紹介していきます。広報担当として2年目に突入します。心機一転頑張りたいと思います。(田川)